

「精密加工学(機械系教科書シリーズ16)」 正誤表

頁	行	誤	正
167	下5	表面粗さの表示方法には, 算術平均粗さ(Ra), 最大高さ(Ry), 十点平均粗さ(Rz), 凹凸の平均間隔(Sm), 局部山頂の平均間隔(S), および負荷長さ率(tp), の6種類が規定されている。…	表面粗さの表示方法には, 算術平均粗さ(Ra), 最大高さ粗さ(Rz), 平均長さ(RSm), および負荷長さ率($Rmr(c)$)などが規定されている。…
168	下3	最大高さ	最大高さ粗さ (2か所)
168	下3 および 図5.36	Ry	Rz
178	下1		
185	下1		
169	上3 上5	t_p	$Rmr(c)$
	図5.37 (a)	t_{p1}	$Rmr(c)_1$
		t_{p2}	$Rmr(c)_2$
		t_{pi}	$Rmr(c)_i$
	図5.37 (b)	t_{p1}	$Rmr(c)_1$
t_{p2}		$Rmr(c)_2$	
t_{p3}		$Rmr(c)_3$	
図5.37 (c)	Σt_p [%]	$\Sigma Rmr(c)_i$ [%]	